

知事から各部長への指示事項

- 昨年12月以来、本県では感染急拡大の傾向が続いてきましたが、年明け後、ようやく落ち着きを見せてきたと考えられます。ただ、まだまだ安心できる状態ではないと考えます。
- 全国を見ても、新たな感染者数が連日過去最高を更新するような状況でもあります。全国的に感染拡大への歯止めがかからないこともあり、昨日、東京都などの1都3県に緊急事態宣言が再度発令されました。
- 本県の直近1週間の新たな感染者数は、「感染症対応の目安」における「特別警戒」のステージから「警戒」のレベルにまで抑えられてきていると評価できますが、全国的な感染拡大が進んでいる状況や、県内でも中等症以上の重症の患者の方々が多く、医療機関の負担が引き続き大きいことも踏まえて、「目安」のステージの判断としては、「特別警戒」を当面維持していくことにしたいと考えます。
- こうした状況を考えると、感染拡大防止について、我が国全体でしっかりと取り組まなければいけない状況にあると考えます。県としても、今の状況に気を緩めることなく、再び感染が急拡大することのないように取り組んでいく必要があると考えます。
- 各部局においては、以下の点について取り組みをお願いします。
- まず、感染防止に関して、県内での新たな感染は減少傾向に転じてきています。このため、営業時間短縮の要請は、1月11日をもって終了しますが、県内の感染事例の傾向を見ると、相変わらず「飲食・会食」の場で感染が広がったと思われるケースが多いです。
- このため、飲食店等に対しては、ガイドラインに基づく感染防止対策を徹底するよう、業界団体などを通じて改めて要請するようお願いします。
- また、医療面については、今までも努力をいただいておりますが、今後、再び療養者数が増える場合に備えて、受入可能な病床数の拡大や民間のホテルなどによる軽症者の受入先の確保といった準備を引き続き進めていただきたいと思います。

- また、全国的には、早ければ2月下旬ぐらいからワクチンの接種が始まると伝えられています。高齢者の方などへの優先接種を実施することになる市町村の体制の整備や優先接種の調整など、円滑な接種に向けてしっかりと県が市町村等をサポートしていくことに意を払ってもらいたいと思います。

- 経済面での影響対策については、県民の皆さまの生活や県内の事業者の方々への経済的なダメージをしっかりと把握することが第一になりますが、そのうえで、先月閣議決定された国の第3次補正予算も活用して、必要な対策をしっかりと検討していただきたいと思います。よろしくお願いします。

以上